

研修の様子



実務研修



他館見学



ゼミ



実務研修



修了生との交流

第1期から第11期修了生の主な就職先

(2024年12月現在)

- ・(公財) 岡山文化芸術創造 岡山芸術創造劇場
- ・(公財) 神奈川芸術文化財団 神奈川県民ホール
- ・(公財) 川崎市文化財団 ミューザ川崎シンフォニーホール
- ・(一財) 北上市文化創造 北上市文化交流センターさくらホール
- ・(公財) 京都市音楽芸術文化振興財団 ロームシアター京都
- ・(公財) キラリ財団 富士見市民文化会館 キラリ☆ふじみ
- ・クリエイティブ・リンク・ナゴヤ
- ・(独) 国際交流基金
- ・(独) 国立美術館
- ・座・高円寺/NPO法人劇場創造ネットワーク
- ・(公財) 静岡県舞台芸術センター SPAC
- ・(公財) 新日本フィルハーモニー交響楽団
- ・(公財) 世田谷パブリックシアター
- ・(一社) 瀬戸内サーカスファクトリー
- ・(公財) 東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
- ・(公財) 東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
- ・(公財) 東京都歴史文化財団 東京文化会館
- ・(公財) 東京都歴史文化財団 東京文化会館
- ・(公財) としま未来文化財団 あうるすぽっと【豊島区立舞台芸術交流センター】
- ・豊岡演劇祭実行委員会事務局
- ・(一財) 長野市文化芸術振興財団 長野市芸術館
- ・(公財) 新潟市芸術文化振興財団 リューとびあ 新潟市民芸術文化会館
- ・(公財) 練馬区文化振興協会 練馬文化センター
- ・(公財) 兵庫県芸術文化協会 兵庫県立芸術文化センター
- ・(公財) 福武財団
- ・(公財) 横浜市芸術文化振興財団
- ・(公財) 読売日本交響楽団

修了生の声 研修を修了し、各現場で活躍する元アーツアカデミー研修生の声をお届けします。



松本 董

2023年度研修生〈演劇制作分野〉長期コース
横浜市芸術文化振興財団 横浜みなとみらいホール
事業企画グループ 広報チーム

研修以前、他業種の民間企業に勤めていた私にとっては、この研修はまたとないチャンスでした。公共劇場で演劇・舞踊を中心とした芸術文化を育てていくことに関心があり、参加を決めました。初めてのことばかりの日々でしたが、演劇ホールの貸館や演劇・舞踊作品の制作現場に携わりました。劇場の仕事を様々な立場で経験したことは今の業務にも活かしています。報告書の執筆は、自らの問題意識を明らかにする機会となり、製本されるとその意識を人に伝える手段にもなりました。多彩なプロフェッショナルと関わり、多くを凝縮して学んだ11か月間は私の視野を大きく広げてくれました。将来を見据えながら、働き学び考える豊かな時間を過ごしてください。



豊島 勇士

2021年度研修生〈教育普及分野〉長期コース
公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター
世田谷パブリックシアター 劇場部 総合調整担当

教育普及・社会共生コースの実務研修では、劇場ツアーや鑑賞サポート、多文化共生ワークショップなど、実に多様なプロジェクトに携わることができました。参加者やファシリテーターとの細やかな連絡調整、広報物の作成から当日運営まで、一つひとつの業務に真摯に向き合うなかで、劇場と地域をつなぐ仕事の醍醐味を実感しました。特に印象深かったのは、様々な背景をもつ方々と出会い、共に創り上げていく過程です。職員の方々からの丁寧な指導を受けながら、時には企画提案の機会もいただきました。劇場の持つ可能性を信じ、社会により開かれた場所にしていきたいと考える方に、ぜひこの研修に挑戦してほしいと思います。

応募書類送付先

E-Mail | academy@geigeki.jp

問合せ先

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

東京芸術劇場 事業企画課 芸劇舞台芸術アカデミー担当

TEL | 03 (5391) 2111 (代表) 9:00~17:00 (土日祝日を除く)

https://www.geigeki.jp/

主催 | 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

※本プログラムの内容は、予告なく変更になる場合がございます。

東京芸術劇場について

東京芸術劇場は、東京の音楽・舞台芸術を代表する「顔」として、長期的な視点に立った芸術文化の「創造発信」「人材育成・教育普及」「賑わいの創出」「国際文化交流」に取り組んでいます。本格的なクラシック音楽、演劇・舞踊等の専用ホールと専門スタッフを有し、積極的な創造活動を行う東京芸術劇場の特性を活かし、高い専門性を持つ人材を育成していきます。

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

※2024年度に「アーツアカデミー」から「芸劇舞台芸術アカデミー」に名称を変更し、リニューアルしました。

TMT
PERFORMING ARTS
ACADEMY

劇場を 創る、という 仕事。

舞台芸術分野での
キャリア形成を目指し、
劇場の制作現場で学ぶ
研修プログラム

TOKYO
METROPOLITAN
THEATRE

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre



TMT
PERFORMING
ARTS ACADEMY

令和7年度 芸劇舞台芸術アカデミー 実務研修員募集

研修員募集

2025

令和7年度 実務研修員募集概要

01 研修目的

公立文化施設や芸術団体等で活躍することを旨とする若手人材に対し、舞台芸術分野へのキャリアチェンジや、制作者としての資質の向上に資することを目的としています。現場での実務研修のほか、レクチャーやゼミを通して必要な知識や技能を習得するとともに、他の舞台芸術関係者とのネットワークを形成し、将来的に劇場運営の中核を担う人材の育成を目指します。

02 研修目標

- **現場経験** | 制作現場で経験を積み、即戦力となることを目指す。
- **座学** | キャリアの基盤となる知識を身につけ、レポート作成によって現場研修での学びを言語化し、客観的な視点と分析力を身につける。
- **ネットワーク形成** | 将来のキャリアにつながるネットワークを築く。

03 募集コース、内容および人員

研修期間	研修分野	研修の内容(例)		募集人数
		実務	座学等	
長期コース (11か月)	制作コース(演劇) ※2025年度は音楽分野の募集なし	●公演制作 ●ホール運営 ●フェスティバル制作 ●広報業務 等	●レクチャー、ゼミ (企画、講読、リサーチ等) ●レポート作成 (週報、月報および報告書)	各コース 若干名
短期コース (4~6か月程度)	教育普及・ 社会共生コース	●ワークショップ制作 ●劇場ツアー制作 ●地域連携企画 ●障害者アーツ運営 ●鑑賞サポート 等	●進路相談、面談 ●他館見学、出張研修	

実務研修は本人の経験や適性と劇場のプログラム開催時期を考慮しながら、研修開始後に詳細を決定します。研修期間を通じて複数の実務研修に従事していただきます。
※研修への取り組みに問題が見られる場合は、研修期間中であっても資格を取り消すことがあります。

04 勤務条件

① 契約期間

長期コース

2025年4月1日(火)~2026年2月28日(土)まで

短期コース

2025年4月1日(火)~2026年2月28日(土)

のあいだの4~6か月程度

② 勤務時間

8時45分から17時30分までの休憩時間を除く

1日7時間45分

※業務状況により、8時45分から22時00分の間で始業・終業時間が変更になる場合があります。(1日あたりの就業時間は原則7時間45分を基本とする。)

※ただし2025年7月中(予定)まで休館のため、原則として8時45分から17時30分までの平日勤務が中心となります。

③ 勤務形態

月135時間 週1日以上の日を含まず

ローテーション勤務です。

※1 土曜・日曜・祝日に勤務する場合があります。

※2 業務状況により、超勤が発生する場合があります。

④ 給料月額

180,000円 ※固定残業代(月15時間分)を含みます。

⑤ 諸手当等

通勤手当の規程に基づき支給。賞与なし。

⑥ 休日・休暇

週1日以上、年次有給休暇等

⑦ その他

社会保険、健康保険完備。

05 研修場所

東京芸術劇場(東京都豊島区西池袋一丁目8番1号)ほか

06 応募資格

- ① 高等専門学校あるいは大学卒業以上の概ね22歳から30歳程度の者で、かつ舞台芸術業界あるいは文化施設での就職を希望する社会人経験者。
- ② 舞台芸術への興味関心、および職務を遂行する熱意を有すること。
- ③ 希望する研修分野で必要となる基礎的な専門知識やスキルを有すること。高等専門学校あるいは大学等での専攻は問わない。
- ④ 文化施設や芸術団体、公的機関、民間企業、NPO法人等での公演等制作、ホールの貸館運営等の実務経験を概ね2年以上有すること。あるいは一般企業等での社会人経験を概ね3年以上有すること。
- ⑤ 一般的なビジネスマナーを理解し、日常業務に必要なパソコン操作(Microsoft Office等)や事務・接客対応ができること。
- ⑥ 多様な専門性を持つ関係者と円滑なコミュニケーションがとれ、主体的かつ自発的に業務に取り組めること。

07 選考方法

① 第一次選考 書類審査

履歴書、職務経歴書および小論文による書類選考

② 第二次選考 面接

第一次選考合格者に対して、主として人物および識見についての面接を行います。

選考予定日 | 2025年2月1日(土) ※予備日 | 2025年2月2日(日)

選考会場 | 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場(東京都豊島区西池袋一丁目8番1号)

08 募集期間

2024年12月20日(金)~2025年1月15日(水) 23時59分

09 応募方法および応募書類

① 応募方法 メールにて応募書類をお送りください。

(メール送信先) academy@geigeki.jp

件名 | 「芸術舞台芸術アカデミー実務研修員申込(氏名)」

添付ファイル形式 | PDF推奨 ※郵送、FAXおよび持参による受付は行っていません。

② 応募書類

① 所定の「採用選考申込書」

② 所定の「履歴書」

③ 職務経歴書(様式任意)

④ 小論文(様式任意。800字以上1,200字以内でA4判・片面1ページに収まるように作成してください。)

テーマ | 公共劇場において学びたいことと3年後のキャリア展望について

※①②の各様式は、東京芸術劇場ホームページ(https://geigeki.jp/info/paa2025entry)からダウンロードできます。

応募の際にお預かりした個人情報については、個人情報保護法に基づき本選考に必要な範囲内で利用させていただきます。

10 合否の発表

① 第一次選考の結果は、合否にかかわらず2025年1月25日(土)頃までに、本人宛て通知します。

② 第二次選考の結果は、合否にかかわらず2025年2月17日(月)頃までに、本人宛て通知します。

なお、選考結果は、第一次・第二次とも電話等による問合せには応じられません。